

岩本千綱 いはもと ちづな 探検家。安政五年五月十日土佐國土佐郡初月村生れ、

大正九年十一月十九日歿（一八五六一一九二〇）。明治十一年陸軍士官學校卒。

陸軍中尉の時自由民権運動の關はる役官となる。一十五年暹羅シヤムの渡り、

當地を探検して印度支那半島の地理を明らめしめた。また、白運通商條

約締結を推進、大正二年の大正博覽會小南洋館を特設して彼地の物産

を紹介した。號戴脚。

著書 『暹羅老暹羅』 『三國探檢實記』 （明治二十年八月二十日博文館。再刊、

竹内芳衛編・昭和十八年九月五日愛知・ニ賢書院。のち『シヤム・ラ
オス・支那

三國探檢實記』 平成元年十一月十日中央公論社「中央文庫」等。

